



水に親しむ

6月12日に東郷小学校、16日に寺迫小学校、21日に坪谷小学校、22日に福瀬小学校の「プール開き」が行われました。いよいよ、「水」に親しむシーズンです。6月から、夏休みを含む8月の3か月間は、1年のうちで水による犠牲者が最も多い時期です。

この時期はとくに「水遊び」をすることが多いものです。ふだんから子供の遊び場所を知っておき、危険な場所には子供たちだけでは行かせないようにし、見かけたら一声かけるなど、皆んなで水の犠牲者を出さないように心がけましょう。

放たれし悲哀の如く野に走り

林にはしる七月の風

牧 水



昭和57年 7月号 第371号

発行/東郷町役場・編集/企画財政課

日本脳炎

予防接種のおしらせ

町民の皆様の健康を守るために、昭和57年度日本脳炎予防接種を実施します。もれなく接種を受けるようにしてください。

寺	越深・坪谷	羽野・八重原	福野・小野田	区分
寺迫	坪谷	八重原	小野田	第一回
7月15日	7月13日	6月30日	7月7日	第二回
7月22日	7月20日	7月7日	7月7日	時間
14時50分	13時30分	14時	15時	場所
寺迫公民館	坪谷保育所	中央公民館		



稲の観察

—坪谷小5年生、田植の実習—



坪谷小学校の5年生(担任:中川明子先生15名)が、5月25日田植の実習を行いました。

これは、クラスの中でも田植の経験者は2~3人しかなく、教科書に稲の観察が出て来るので、ハツポースチロールの箱などで収穫までの観察をつづけますが、同じ稲作りをするのなら、実際に田植からやってみようと言うことで、実施したものです。

ころびそうになるもの、足がぬけない者、じょうずに出来ない者と、さまざまな声が入り乱れてのドロドロの戦いの一時間でした。教室では見られない、生き、生きとした、楽しい実習風景でした。

あなたの裏山は 雨のシーズン 大丈夫ですか???

町内の危険箇所を点検

6月16日、町内の危険箇所の点検を実施しました。当日は、日向土木事務所、警察署関係、町消防団、町担当課の職員十一名で点検・調査を実施しました。町内では、河川によるものが、七箇所、地すべり3箇所、急傾斜地十六箇所が、調査・点検されましたが、特に異状は認められませんでした。

毎年この季節ですが、梅雨期、台風期の降雨の時期になると、必ずがけ崩れの発生により、人命や財産に大きな被害が出ています。

現在、国県町では、恐ろしいがけ崩れによる災害から人命を守るために、がけ崩れの危険箇所の指定、がけ崩れ防止工事の実施、危険な家屋を安全な場所に移すための指導、避難体制の確立等の対策を進めています。

みなさんも、がけ崩れによる災害の恐ろしさを十分知って、安全な住居を、明るい生活を守るために、がけ崩れによる、災害の防止に積極的にとり組んでください。

なお、がけ崩れの可能性及びがけ崩れ等発生した場合には、東郷町役場建設課まで連絡してください。

七夕と集中豪雨



七月七日は、天の川をへだてたけん牛星と織女星が、年に一度のランデブーをするという宇宙のロマンスが光る日、七夕です。

現在の七月七日といえば、梅

雨期の最中にあたります。ですから残念ながら美しい星空を見るチャンスは少く、それどころか、逆に大粒の雨が激しく降り、各地に豪雨災害を引き起こすこともあって、ロマンチックな星祭りどころではない場合も少なくありません。

ちなみに、降雨量一ミリとは、畳二枚分の広さに一・八リビン二本弱(三・三リ)の水をまいたのと同じ状態です。一時間に三〇ミリの降雨量とはいかにすごい量です。

雨の降り方に注意するとともにテレビやラジオの「雨量情報」に耳を傾けるようにしましょう。

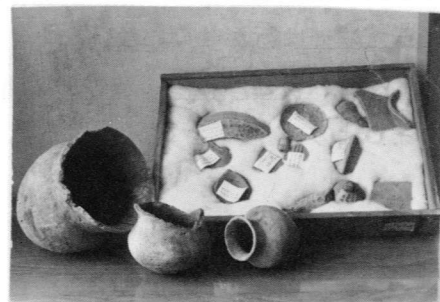
夏休み……

子供の交通事故をなくそう

夏休みに入ると、子供たちは解放感などから、せっかく身についた正しい交通ルールや安全な動作を忘れがちになります。家族みんなで、交通安全について話し合ひましょう。

文化遺産の旅 ⑱

- ▽土器 町内各地に出土する縄文土器 弥生土器、須恵器、土師器、土師器等で本町に出土する縄文土器は約六千年以前のもものといわれる。
- ▽石器 石斧、石刀、敲石、石鏃、石鏃、稲穂摘小刀等である。
- ▽稲穂摘小刀は八ツ山(越表)開田の際出土し田中利吉氏所蔵
- ▽銅鏃 銅製のやじりは鶴野内上ノ原より出土した。神武天皇時代に使用したもので本県では僅かに数個出土しているのみ。
- ▽山陰神社のかめ 須恵器でくらの神嘉王が今から千二百年ばかり前に献じたものと伝えられている。
- ▽こま犬 山陰神社と坪谷神社の木製のこま犬
- ▽室町時代の硯 山陰百姓一揆の際、藩主への願書を認めた硯と伝う。福瀬平野武士氏所蔵(中央公民館保管)



駐在所たより

子供の飛出し事故多し

交通事故は絶えず身近にあるもの、ちよつとのゆだんが、また少しの注意の不足から大きな事故につながるのです。東郷町においても今年七件の事故が発生し、うち子どもの飛出しによるものが四件いずれも重軽傷を負っています。

五月三十一日夕方、追野内において同種事故が発生しています。こどもは大人の予想しない行動をとるものです。例えばボールのあとを追って、あるいは母親のいる方向へ飛出して車とぶつかることがよくあります。せまい道、木戸口の見とおしがきかない道など飛出しが予想される場所では予めギャ

水の事故から こどもを守ろう!

駐在所のミニ広報でもお願いしましたように間もなく夏休みとなります。危険な水辺、遊泳が禁止されている場所でもこどもを見かけたら一声かけてやって下さい。私も四才ぐらいのときタンポロにはまっておぼれかけた記憶があります。川の流れの力、波の力は予想以上につよいものです。交通事故同様、この東郷町から水の犠牲者を出さないようおたがいに注意しましょう。

青協たより

昨年「新制作座公演」の際には、ご協力ありがとうございました。おかげさまで、公演会場には昼夜二回の公演で千三百名近い方がたの入場がありました。

この公演の益金の一部は、歳末たすけあい運動への寄付、地区青年会への還元としました。また後輩たちに残せるものとして、カメラ、国旗(掲揚できるもの)、小型マイク、キャビネットを講入

することにしました。これも皆様のおかげと感謝いたしております。大変おそくなりりましたが、紙面をもちまして、お礼を申し上げますと共に、今後とも私たちに、ご支援、ご指導のほどよろしくお願ひいたします。

東郷町青年団協議会
会長 海野 雅彦

「行事のお知らせ」
7月4日 町ソフトボール大会
10日~11日 郡研修会(椎葉)
25日 郡バレー大会(北方)

おしらせ



身体障害者(児)の巡回相談

昭和五十七年度の相談が次の日程と場所で開催されますので、障害の度合いが悪くなった人、身体に障害が生じた人及び幼児や児童で身体障害について相談を受けたらどうか、等指導されたことのある者については是非巡回相談を受けて下さい。

衛生だより

◎ 母子相談
7月27日(火)
(受付9時~10時)
老人福祉館
母子手帳を忘れないように!

この相談は、医学的、心理的、職能的に判定が行われ、併せて更生に必要な総合的相談に応じながら社会的更生の指導と、援護の万全を期するための、身体障害者(児)相談です。

相談日及び場所
七月十三日 西郷村
九月七日 日向市
十一月九日 南郷村
このことの間合せは役場住民課福祉係及び社会福祉協議会です。

7月の休日在宅医

(日向・門川地区)

当番医が変更する場合があります。テレフォンサービス
☎09825⑧1214で確認を!



日	診療科目	病(医)院名	住所	電話
4	外・整外・胃腸・皮	千代田病院	鶴町	② 7111
	産婦人科	柳田医院	都町	② 2950
	内・放・精神	田中医院	門川町	③ 1446
11	産婦・外・胃腸・放	二木医院	往還	④ 4468
	内科・胃腸科	吉森医院	原町	② 4046
	精神科	協和病院	財光寺	④ 2806
18	整形外科	鮫島醫院	原町	② 8191
	産婦人科	永田医院	鶴町	② 3388
	内科・小児科	田中医院	江良	② 2515
25	耳鼻・咽喉	長田医院	原町	② 0266
	産婦・内科	渡辺病院	平岩	⑦ 1011
	内・放・小児科	白石病院	門川町	③ 1365
	内科	黒木医院	細島	② 6055

御寄付御礼

昭和五十七年五月十五日から六月四日までの間に香典返しとして次の方から社会福祉のため御寄付をいただきました。
亡くなられた方の御冥福を謹んでお祈り申し上げますとともにここに厚くお礼申し上げます。

- ▽羽坂の松原美生さんから (千三郎さん 65才ご死去)
- ▽小野申の畝原弘直さんから (ハナエさん 64才ご死去)

行政相談

皆さんの苦情や要望を行政に反映

ふだんの生活で、何か不便を感じていることはありませんか。役所などの窓口で、不親切な扱いを受けたことはありませんか。このような行政上の苦情、要望等、問い合わせを聞いて問題の解決に努力し、国民のためのよりよい行政を目指す——これが「行政相談」制度のねらいです。
役所や公社・公団などが行っている仕事について、苦情や意見・要望をお持ちの方は、お気軽に行政相談委員にご相談ください。「行政相談」は、あなたの生活と行政をつなぐパイプです。明るく住みよい社会をつくるためにご利用ください。
なお、相談内容は秘密を厳守し

- ▽小野田の鈴木速美さんから (ハルさん 74才ご死去)
- ▽寺迫の海野光威さんから (興七さん 57才ご死去)
- ▽坪谷の矢野 開さんから (センさん 88才ご死去)
- ▽坪谷の海野行夫さんから (ジュさん 77才ご死去)

心配ごと相談所

開設日 七月二十日第三火曜日
時間 午前九時~午後三時
場所 老人福祉館

まちのうごき

人口 6,479人 (△14)
男 3,127人 (△12)
女 3,352人 (△2)
世帯数 1,760戸 (△3)
57年6月1日現在
()は対前月比

▽開設日 毎月第三火曜日 9時~15時まで
▽場所 東郷町老人福祉館 東郷町行政相談委員 山口 俊一

戸籍だより

5月届分

出生おめでとう

赤ちゃんの名	父の名	住所
小川典子	勝正	鶴野内
中村雅達	男	八重原
寺原雄佳	宏	羽坂
川野順二	博	文司
塩月努伸	文	福瀬

結婚おめでとう

氏名	住所
石田正史	坪谷
矢野キエ	南郷村
山田重男	迫野内
鈴木ちえみ	迫野内
寺口美津子	鶴野内
池田美津子	鶴野内
木代美津子	鶴野内

冥福を祈ります

氏名	年令	住所
矢野セン	88	坪谷
松原千三郎	65	羽坂
畝原ハナエ	64	小野田
鈴木ハナエ	74	小野田
鈴野与七	57	寺迫
海野虎之助	78	小野田
河野	86	鶴野内